

2017 アートマイル国際交流壁画共同制作プロジェクト 報告書

国・地域 [台湾]

学校名 [日新小学校]

担当教諭名 [王 慧玲]

(6年4組 24名)

日本学校名 [観音寺小学校]

担当教諭名 [古子 貴将]

■実施教科・時間数について教えてください。

	教 科	単 元 名	時間数
アートマイルに関連した 実施教科・時間数	芸術と人文	アートマイル 絵の制作	12
	社会	日本文化の紹介	6
	英語		2

■作品に込めた想いについて教えてください。

題 (テーマ)	文化の継承
メッセージ (相手と想いを合わせて 世界に発信したいメッセージ)	ある日本の日本人のアーティストが金継ぎの技法で割れた破片を接着したことがあります。その方は近くにありながら、仲がよくない国の割れた皿をくっ付けて、その割れ目を隠すじゃなくて、この金継ぎの技法で一つの皿にし、なお接着したラインがああ歴史を物語っているようです。そのラインで歴史や記憶がより深く、より美しくなっています。社会のテキストに書かれてる台湾と日本の間もこのようなイメージがします。この交流を通して、学生に歴史があっても平和の美しさを理解してもらいたいです。



■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
日本の美や歴史の流れについて、段々わかってきました。特に家紋の説明をしたら、関原戦争に興味を持つようになりました。	勉強の重みの中で、どうやって時間を作って、交流活動に入ってもらうのは、昔からの課題です。

■アートマイルに取り組む前と比べて相手の国・地域や世界に対して意識はどう変わりましたか？

児童生徒の意識の変化	教師の意識の変化
日本は台湾の学生にとって、近くてよく行く国です。親しみを持っているようですが、実はその文化や生活習慣について、あまりわかりません。アートマイルの活動を通して、絵やサイトの紹介で日本と台湾の違いは文化の違いによって生まれたものだと少しわかりました。	交流の回数が多ければ多いほど日本に対する理解も多くなります。違う地域にある学校と交流することによって、もっと日本の風土を知ることにも出来ます。

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科等
出会い 自己紹介	9月	i pad で香川県の位置と特産のものを調べてもらいました。	i pad で香川県の位置と特産のものを調べてもらってはじめて、活動に対する意識をし始めた。	社会
共有 テーマ学習	9月 10月	i pad で自己紹介のカードの制作。	学生は i pad にある Seedling Comic Studio-app のアプリで自己紹介のものをつくるのが好みました。しかし、観音寺小学校の手作りのほうが暖かさがある	芸術と 人文
融合 想いを形に ・メッセージ ・壁画デザイン	11月 12月	第一回目のテレビ会議準備:資料収集及び事前リハーサル。	はじめの時は皆の前で話するのは怖かったが、練習につれて、勇気が湧いて来ます。とうとうテレビ会議の日に自信をもって出られるようになりました。	英語
創造 壁画制作	1月 2月	構図 下書き→着色→完成	まず、絵画チームに下書きを描いてもらってから、クラス全員で協力して完成しました。	芸術と 人文
評価 振り返り 自己評価	2月	美術教室で展示	授業中に絵について、説明しました。「なるほど」との反応でした。展示があったからこそ、絵画担当の学生はもっと達成感を感じました。	芸術と 人文

■アートマイルでついた力について教えてください。

評価 (5:とてもついた 4:ついた 3:どちらともいえない 2:あまりつかなかった 1:つかなかった)

学習目標・つきたい力	評価	先生が手応えを感じた場面・理由
自文化を理解する力	5	資料の整理を通して、日新の学生は自分の国の文化について、更に理解できた。
異文化を理解する力	4	テレビ会議を通して、両国の文化について、更に理解できた。
情報活用能力 (収集・まとめ・発信)	2	資料を調べるのに先生の指導が必要です。
コミュニケーション力 (双方向・共感・英語)	4	英語で言いたいことを表現するのは難しかった。しかし、クラスメートの協力で、やっとテレビ会議ができました。
批判的に思考する力 (客観的・批判的視点)	3	テレビ会議と絵を通して、台、日の学生の考え方が違うのがわかってきて、それから互いの考え方を尊重するようになりました。
主体的に考え行動する力	3	学生の考え方は基本的にばらばらであって、纏める必要があります。
他者と協働する力 (学級内・海外の相手)	4	学生の考え方は主観的で、このような活動を通して、他人との協力の姿勢を学習することができる。
想いを言葉や形にする力 (メッセージ作成・壁画デザイン)	4	先生と学生の話し合いによって、結論を纏めてから絵画で表現します。
評価する力 (作品の鑑賞・学習の自己評価)	4	美術の授業を通して、アートマイルの絵画について感想を言ってもらっていた。